

# みんなの広場



海、山、空のコントラストが美しい最高のロケーション



伊万里海洋少年団の手旗信号



シーバード伊万里の救助訓練

## イマリンビーチ海開き

### 自然豊かな伊万里の海を満喫

イマリンビーチで海開きがありました。福田区による海の安全祈願の神事が行われたあと、伊万里海洋少年団の手旗信号やシーバード伊万里の救助訓練が披露されました。初泳ぎでは地元の幼稚園と保育園の園児たちが元気いっぱい水遊び。また、エビやカサゴの稚魚の放流も行われ、来場者は夏のひとときを思う存分に満喫していました。



自然と笑顔がこぼれます



稚魚を海に放流

## 九州ドローン推進協会設立キックオフイベント 目指せ、ドローンパイロット

九州を中心に活動するドローン関連事業者が参画する九州ドローン推進協会の設立を記念し、複数のイベントが市内でありました。このうち、旧波多津小学校跡地であった操縦体験には、ドローンの活用を考える農業や建設業の関係者など約60人が参加し、協会メンバーの指導を受けて操縦を体験。「ドローン先進地」らしい光景が広がりました。



6.17

↑デモンストレーションで一斉にドローンを飛ばす協会のメンバー（写真は佐賀新聞社提供）

## 市長と語ろう『伊万里の夢づくり』座談会 地域の元気を応援します

立花公民館と波多津公民館で、市長と語ろう『伊万里の夢づくり』座談会がありました。立花公民館（6月22日）では伊万里駅周辺開発や同駅バス停の危険性など、波多津公民館ではコミュニティーセンター整備のビジョンやケーブルテレビ普及計画などについて質問がありました。熱心な質問に塚部芳和市長は時間を延長して回答しました。



6.26

↑波多津コミュニティーセンターについての質問に、プロジェクターを使って回答する塚部市長（波多津公民館）

## 佐賀大学海洋エネルギー研究センター施設見学会 無限にある海のエネルギーを体感

山代町久原にある佐賀大学海洋エネルギー研究センター伊万里サテライトで施設見学会がありました。海洋温度差発電や波力発電などについての公開講座や、実験室などの公開があったほか、『私の海とエネルギーと夢』のテーマで募集した『絵はがきコンテスト』の表彰式もあり、多くの家族連れや科学に興味のある中高生などが訪れました。



波力発電の実験装置で、波を起こしてタービンを回す実験をする子どもたち

7.15



↑ 海洋温度差発電の模擬装置の前で発電の仕組みの説明を受ける中学生

## 『リノベーションスクール@伊万里』公開プレゼンテーション エリアと建物に新しい役割を与えよう

市民図書館で『リノベーションスクール@伊万里』公開プレゼンテーションがありました。市内3か所の遊休不動産のそれぞれのオーナーに対し、3グループが活用方法を具体的に提案。サイクリストの拠点となるゲストハウスや、主に女性が集うシェアハウス、昔の農村の暮らしが体験できる宿など、さまざまな視点でのアイデアが出されました。



7.16

↑ Unit Bは女性などが集いさまざまな活動を行う場を提案

## 松浦保育園『防火七夕』 七夕の願いとともに『火の用心』

松浦保育園で『防火七夕』がありました。これは、七夕の日を前に幼少期から防火意識を高めてもらおうと、伊万里消防署東分署が毎年実施しているものです。園児は『火の用心』の願いを込めて作った短冊を飾り付け、「火遊びはしません」と約束しました。防火服の着装体験などもあり、「大きくなったら消防士になる」と言う子もいました。



7.6

ちゃんと『火の用心』ができますように



↑ 防火服って重いなあ

## 楠久・津歴史ふれあい館が開館 三重津海軍所のルーツはここにあり

楠久・津まちづくり実行委員会の活動拠点となる楠久・津歴史ふれあい館の開館記念式典がありました。楠久・楠久津地区は江戸時代、佐賀藩の軍船を監督する船奉行が置かれ、世界遺産 三重津海軍所のルーツともなった軍港があったとされています。館内は郷土の歴史を紹介するパネルや資料などが展示されており、当面の間は土日に開館しています。



6.18

↑ 旧佐賀銀行楠久出張所を活用した趣のある建物